

ヒューリック将棋会館千駄ヶ谷ビル 完成



視認性・利便性に優れた施設

ヒューリックが東京都渋谷区で開発を進めていた「ヒューリック将棋会館千駄ヶ谷ビル」が完成した。建物はS・RC地下1階地上4階建てで、延べ約1万5000平方㍍の規模。JR千駄ヶ谷駅、都営大江戸線国立競技場駅から徒歩2分に位置する。1階部分には近隣にある日本将棋連盟の将棋会館が移転。2～4階は賃貸オフィスで、ファッション・アパレルアイテムの企画・仕入および販売を行うユナイテッドアローズが全街区一括で入居する。設計・施工はともに大成建設が担当した。

施主インタビュー

ヒューリック株式会社

開発事業第二部 参事役 外松 浩一氏

——開発の経緯についてお聞かせください。
本事業は当社が保有していた千駄ヶ谷センタービルの老朽化とテナント退去に伴う建替計画です。JR千駄ヶ谷駅、都営大江戸線国立競技場駅から徒歩2分というアクセス良好の立地と4500m²を超える大規模な敷地という特性を生かし、オフィス・店舗ビルを計画しました。

また長年将棋の聖地として親しまれてきた日本将棋連盟の東京・将棋会館が老朽化のため移転先を探していたこともあり、同じ千駄ヶ谷に位置する本計画1階を「新将棋会館」として計画を推進しました。竣工後に1階の大部分を将棋連盟が取得し、当社との共同所有建物として運用を開始しています。

千駄ヶ谷の新たなシンボルに

——施設の特徴は。
上記のとおり、4階建ての本建物の1階は新将棋会館です。将棋文化継承の核となる施設であり、会館の一角には将棋道場、ショッピング、カフェを併設した店舗「棋の音」がオープンしました。将棋ファンだけでなく将棋に触れたことのない方まで、多くの方々に親しんでいただける施設です。

2～4階は賃貸オフィスフロアとなります。大規模敷地を生かし希少性高い基準階最大900坪超の大型フロアプレートを実現、多様なレイアウトにも対応可能です。特徴的な外周部の斜め柱は杉板をまとめており、必要保有水平耐力の1.5倍を確保した高い耐震性能を実現するだけでなく、千駄ヶ谷の緑豊かな街並みとの調和を図っています。その他、自然光を取り込み開放感あふれる吹抜け屋内階段や、優れた環境性能が評価されZEB Ready認証を取得したことでも特徴です。

——完成に寄せた思いを。
近隣の皆さま、設計・施工および協力会社の皆さまをはじめ多くの方々のご協力に深く感謝いたします。将棋連盟創立100周年の2024年9月という記念すべき時に竣工した本建物が新たなスタートを切り、「将棋のまち」千駄ヶ谷の新たなシンボルとなることを願っています。



